

令和 2 年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和 3 年 6 月 2 8 日

学校法人 池田学園 五ノ神幼稚園

1、本園の教育目標

健康な体を作る

意欲と思いやりの心を育てる

挨拶をする

2、本年度重点的に取り組む目標・計画

いちご・身の周りのことは自分で出来る部分を増やしていく。

年少 ・集団生活のルールを知り楽しく過ごす。自由遊びは子どもの遊びが広がるように提案していく

年中 ・トラブルが起きた時は自分達でも解決できるように見守りながら保育者も必要な時は援助していく。

年長 ・友達を認めたり、励ましたり、良い 関係が築けるようにしていく

3、評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	担任との信頼関係を築き、期待感をもって登園できるようになる	A	コロナ禍で保育の始まりが不定期となったが、友だちと遊べる喜びが感じ取れた。
2	困ったことがあったら先生や友だちに伝える	A	自分たちでトラブルを解決できるように、保育者も仲介してきた
3	集団遊びをたくさん取り入れ、友だちとの信頼関係を築く	A	友だちを認めたり、励ましたり、よい関係が築けるように、言葉使いに気を付けてきた

4、総合的な評価結果

評価	理由
A	コロナ禍出の登園で行事も規模縮小、保護者人数制限など制約も多かったが、欠席は少なく、友だちの輪が広がり、意欲的で思いやりのある幼稚園生活が送れた。

評価 (A 十分に成果があった B 成果があった C 少し成果があった D 成果がなかった)

5、今後取り組む課題 令和 3 年度に向けて

	課題	具体的な取り組み方法
1	引き続き良好な人間関係を築いていく	遊びの中で友だちとの関係を深める
2	自分の意見や考えを友だちや保育者に伝える	自分から遊びの提案をしたり、友だちを誘ったりできるように援助する
3	トラブルを言葉を使って解決できるように援助する	友だちとの考えの違いを話し合いで解決できる知恵を養う

6、学校関係者評価委員会の評価

令和2年度は新型コロナウイルス感染防止のために緊急事態宣言が発令され、入園式が5月末、6月からの分散登園など、活動しづらい時期があり、その後も感染状況の見通しが立てにくく様々な工夫をして保育を展開した1年間でした。関係者評価はお手紙でいただき、以下はその抜粋です。

・コロナに翻弄されている日々ですが、それでも幼稚園ではいろいろ工夫しながら日常生活はもちろん、行事も削らず過ごしていることに頭が下がります。(A評議員様より)

・今年も出席かなわなかった卒園式でしたが、そのような中で元気に巣立っていった卒園生、先生方も保護者の皆様もご苦労の多いことと拝察しております。(M評議員様より)

・このような身動きのとりにくい中での日々の生活、ご苦労の多いことでしょう。そのような中で、のびのびと園の生活を満喫している園児たちの笑顔が目に見えます。30周年、40周年の記念式典の様子を思い出しました。それぞれに忘れがたい出来事に会い、50周年を迎える今年は世界中が経験したことのないウイルスによる災い、「生きている」ことを感謝せずにはられません。(N評議員様より)

2021年6月